



海の資料館



■明治30年代の口之津港

三井物産が明治十一年五月、三池石炭の輸出を始め明治四十三年三池に築港。これが完全に活用される。大正十二年までは三池石炭の輸出は専ら口之津港で行われました。「海の資料館」はこれらに関する資料を展示しています。

第二展示室には「日本一の船員の町」を誇った口之津船員が海外各地から持ち帰った海外の民芸品等を展示しています。

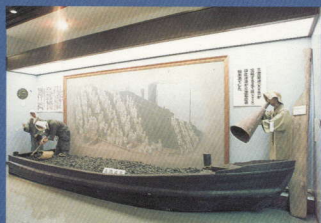


■1567年来航の南蛮船



■古野電気コーナー

カナダの萬蔵は口之津生まれの人です。日本人カナダ移民の第1号の人です。



■輸出港当時の石炭荷役



■海外民芸品展示室

歴史民俗資料館

(旧長崎税関口之津支署庁舎)

歴史民俗資料館は、明治十一年開設した、長崎税関口之津支庁が明治三十二年新築されたものを昭和五十五年、国より払い下げを受け室内の改装をなし民俗資料を展示しています。



■明治・大正の商店街



■明治・大正の商家



■民具・生活用具